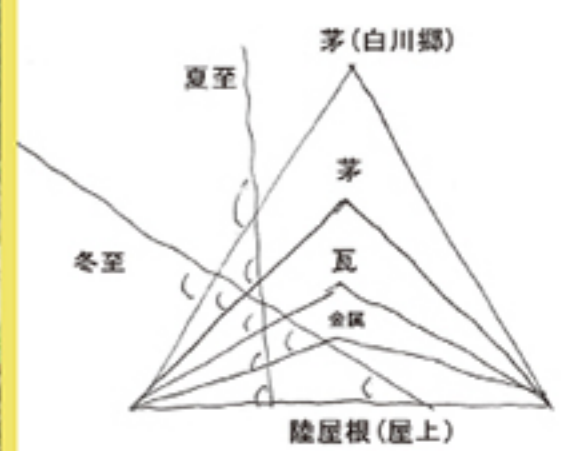




日本と欧州 住まい方を考える

講演1 日本の民家に秘められた技をひも解く—夏涼しく冬暖かい家造り
講師 金田正夫 有限会社 無垢里 一級建築士事務所



資源を現在のスピードで使い続けると、30～40年後には枯渇し、異常気象や食糧不足が一層深刻化します。「省エネ」ではなく「省資源」の視点で、快適環境を効率よく作り出す工夫がいま求められています。民家に見られる急勾配の屋根は、夏の日射を遮熱し、冬は受熱します。機械や断熱材に頼らずに、夏涼しく冬暖かい環境を実現する民家の構造や素材を解明し、現代の建物への応用を考えます。

講演2 欧州の住宅事情—ホントのところ
講師 長野智雄 長野智雄設計工房 一級建築士事務所



2014年2月から5月にかけて、イギリス、ドイツ、デンマーク、フランス在住の知人宅などに泊まりながら、建物探訪をしつつ、住まいや暮らし方についてじっくり話を聞いてきました。丁寧に手を入れながら暮らし続ける古い建物が残る一方で、手入れの簡単な新建材での建て替えも進んでいるなど、想像とは違ったところも多数ありました。現地の写真とともに紹介します。

2014年11月9日(日)
12:45 開場 13:15 開会

【会場】けんせつプラザ東京 JR大久保駅 北口徒歩3分
【定員】200人 定員になり次第締め切らせていただきます。
【参加費】無料 参加申込は裏面の「申込書」にてお願いします。
主催：職業訓練法人 東京土建技術研修センター

公開講座のご案内

第17回東京建築カレッジ公開講座を開催します。

今回の講師は、ともにカレッジで講師活動をされながら、建築の事業を営まれているおふたりにお願いしました。金田正夫氏からは日本の伝統的な民家について、長野智雄氏からはヨーロッパでの住まい方をうかがいます。おふたりのお話から、消費する商品としての住宅ではなく、文化としての住宅を考えていきます。

講演1 日本の民家に秘められた技を ひも解く—夏涼しく冬暖かい家造り

【講師プロフィール】

金田正夫

有限会社 無垢里 一級建築士事務所
一級建築士、工学博士、東京建築カレッジ講師



法政大学大学院工学研究科建設工学専攻博士後期課程修了。法政大学他で非常勤講師を務める。東京ガス第2回あたたか住空間デザインコンペティションリフォームの部優秀賞(1999年)、第3回ものづくり大学21世紀型木造住宅建設フォーラム設計競技一等(2013年)他受賞。『図説民俗建築大事典』(柏書房、共著)など著書多数。

講演2 欧州の住宅事情 —ホントのところ

【講師プロフィール】

長野智雄

長野智雄設計工房 一級建築士事務所
一級建築士、東京建築カレッジ講師



文化学院建築本科/研究科卒業。レコーディングスタジオや店舗、住宅などの設計、改修に携わった後、東京建築カレッジで学ぶ(第4期生)。現在は住宅や店舗の設計を手がけながら、カレッジで木造設計やデザインの指導にあたる。

【東京建築カレッジ・公開講座とは】

東京建築カレッジは、伝統技術・技能を重視し、新時代に求められる家づくりの担い手を育てる学校です。毎年、日本の木造建築技術や木の文化をテーマに公開講座を開催しています。技術の担い手、木材の生産者、業界の方々と一緒に考える場として無料で開催しています。



キリトリセン

第17回東京建築カレッジ公開講座 受講申込書

氏名		電話	
住所	〒	F A X	
所属団体	東京土建 その他団体 ()・個人	公開講座 参加回数	

申込方法

受講申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送で事前にお申し込みください。
※中学生以上の学生、学校関係者、建設関連従事者、行政関係者、一般消費者、どなたでも参加できます。ふるってご参加ください。